

浜町から 風の便り 56

2023 (令和5) /6/1.
船橋市浜町 辻 秀 幸

スパイダー (節足動物クモ形綱クモ目)

好かれないムシの代表格。蜘蛛。必ずしも忌み嫌われただけの存在ではなかったようです。衣通姫 (そとおりひめ。弟姫おとひめ。允恭天皇の妃) に、今夜天皇が来るよと知らせるのがクモでしたと、日本書紀にあるそうです。ゆりかごの上に巣を張って生まれたばかりのイエスを危険から守ったのがクモだったとキリスト教徒の間では伝えられているそうです。(参照: No.15、37、47)

書肺と蝕肢と出糸突起

書肺 (しょはい): クモの呼吸器官。鰓書 (さいしょ。えらしょ)、肺書。我々の肺に相当します。右上写真 (腹部のはら側) の頭胸部よりにある2対のふくらみがそれ。中の構造が本の頁のようだというので書の手が使われました。腹部の後端にある棒状のものは出糸突起。



上と 右2葉 キノボリタテグモ (トタテグモ科)
2022/9/20. 船橋・浜町1. マンション階段



ジョロウグモ (ジョロウグモ科)
2022/8/26. 船橋・浜町1. 「浜町公園」

い込ませます。その隣りのものと長い2本が蝕肢。蝕肢 (しょくし): 右下写真が先端のクローズアップ。昆虫の触覚の働きをします。同時にオスはメスとの交接の時にも活用します。人も手を・・・ま、いっか。

出糸突起 (しゅっしとっき): 紡績突起。糸器。糸疣 (しゅう。いとゐぼ)。「くものいと」製造器官。上のキノボリタテグモは後端にありますが、このジョロウグモはお腹の中ほどに位置します。黄色で丸く縁どられているのがそれ。中の器官で作られた物質がここから出ると糸になります。間違っって自分で絡まることはないのでしょうか。

部分品紹介のついでにこういうクモもありますという幾つかをご紹介します。図鑑によっては美しいクモと紹介されている仲間もあります。

美醜の判断は人によって様々。見にくいから嫌いだからと片っ端から潰してしまうのはお控えになった方がよろしいと思います。窮地にあるクモに手をかけてあげると、お釈迦様がちゃんと見ていて、地獄に堕ちた時に蜘蛛の糸を垂らしてくれるかもしれません。地獄に堕ちないように日々の行いを顧みるのが先か。

ササグモ (ササグモ科) メス

2017/4/13. 船橋・浜町1. 「浜町公園」

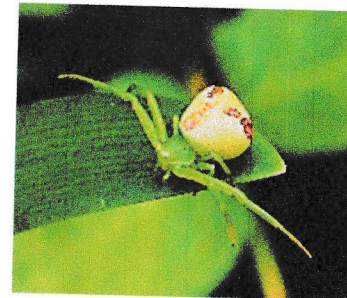
見かけは草食男子・女子というトコロ。でも肉食。笹の葉の上でよく見つかるのでササグモ。笹の葉に限らず葉の上で餌が近づくのを待ちます。



ハナグモ (カニグモ科) メス

2021/5/18. 船橋・浜町1. 「浜町公園」

この写真ではわかりませんか、メガネをかけたような目がチャームポイント。サッカーのゴールキーパーよろしく獲物を待ち構えます。



アオオビハエトリ (ハエトリグモ科) メス

2022/4/19. 船橋・浜町1. 「浜町公園」

ハエトリグモの仲間ですが狙うのはアリ。後ろから波状攻撃して弱らせてから捕らえるネチネチ派。

頭胸部にも青い線があります。採取した時には薄いながらもはっきり見えましたが。死後褪色したようです。



コシロカネグモ (アシナガグモ科) メス

2017/6/23. 船橋・浜町1. 個人宅の松

キラキラ光る腹を見てタマムシを思い出しました。きれいかな不気味か。あなたはいかがですか。

背側

腹側

